

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程
2025年度 入学試験問題<第2回>2024年9月7日

専門科目 (分野名)	地域・療養支援看護学	受験番号	
------------	------------	------	--

【設問1】 次の事例を読んで、問いに答えなさい。

Aさん (55歳男性)

既往歴：高血圧、職業：会社員 (管理職)、家族：妻53歳と2人暮らし (息子25歳、近隣に一人暮らし)

嗜好品：10年前に禁煙、飲酒 (週に1回程度) 趣味：旅行、サイクリング

動悸やふらつきを感じる事が多くなり、自宅で一度失神したこともあり、近医を受診した。検査の結果、洞不全症候群と診断され、ペースメーカー植え込み術の治療目的のため入院した。

入院時のAさんの受け止め：「仕事で疲れているだけと思っていましたが、不整脈が原因だったんですね。

意識を失ったので、怖くなりました。ペースメーカーを入れると生活がどうなるのかも心配です。」

① 現在のAさんの状態をアセスメントし、生じている看護問題または術後に予測される看護問題を述べよ。

② ①で述べた看護問題に対する具体的な看護について、述べよ。

摂南大学 看護学研究科看護学専攻 修士課程
2025年度 入学試験問題<第2回>2024年9月7日

専門科目 (分野名)	地域・療養支援看護学	受験番号	
------------	------------	------	--

【設問2】

超高齢社会を背景に、我が国では手術を受けるために入院する高齢者が多くなっている。高齢者が安全で安心して手術を受けるために、必要な多職種連携と看護師の役割について、論じなさい。